

宮崎学園短期大学

忍ヶ丘

SHINOBUGAOKA

No. 15
2023

特集 MIYATAN座談会
ピンチをチャンスに変えてーいまを楽しむー



学科・専攻科の一年間の取り組み

教員紹介 ほか

- 1 学長所感
わくわくドキドキを根本に 学長 宗和 太郎
- 2 忍ヶ丘の40年
- 4 特集 MIYATAN座談会
ピンチをチャンスに変えて
— いまを楽しむ —
- 8 保育科の一年間の取り組み
- 12 現代ビジネス科の一年間の取り組み
- 16 専攻科(福祉専攻)の一年間の取り組み
- 20 卒業生インタビュー
- 24 令和4年度 就職状況中間報告
- 26 新教職員紹介
- 27 学園キャラクター紹介
- 28 こども音楽教育センターの活動
- 29 保健管理センター「自分の健康は自分で守る」
- 30 専攻科で介護福祉士(国家資格)を取得しませんか?
- 31 オープンキャンパス報告
- 32 しのぶ会だより
- 38 お知らせ



表紙の紹介

表紙は、令和4年度の学友会会長と副会長です。令和4年度も、終息の見えないコロナ禍が続いた年でした。そんな中でも、本学を盛り上げ、さらに地域の方を笑顔にしたいという強い思いを持った学友会メンバー。学友会キャラクター「しのぼん」を作り上げ、地域のイベントに参加するなど学外での活躍も目立ちました。そして、令和5年度は新たな学友会メンバーへと引き継がれます。今後も、この忍ヶ丘から皆さまへワクワクする情報を届けてくれることでしょう。

宮崎女子短期大学・宮崎学園短期大学校歌

作詞 狩野 満 / 作曲 石田 良男

一、美しや

霧島山を見はるかし
風わたる忍ヶ丘に

学舎立てり

われらが母校

集ひきてけふこそ学べ

若きわれらの夢ははるけし

三、讀へずや

学の自由を旗として

新しきあすをめざすと

学舎立てり

われらが母校

よき友に会ひて語らん

若きわれらの花は友垣

二、学ばずや

清武川の水光り

古き日の歴史のあとに

学舎立てり

われらが母校

人らしき人にあるべく

若きわれらの道はけはしき

四、ゆかしきや

白雲遠く消ゆる果て

南国の潮騒ききて

学舎立てり

われらが母校

時うつり別れゆくとも

若きわれらの胸うたはむ

あわれわれらが母校

われらが母校

QRコードを
スマホで読み取ると
メロディーが
流れます。



忍ヶ丘 第15号

- 【編集委員】 しのぶ会事務局
山田 秀人 河野 美香子 桑迫 信子 伊東 朋子 石川 亮介 西牟田 恭子
- 【発行日】 令和5年3月17日
- 【発行所】 宮崎学園短期大学
宮崎学園短期大学内 しのぶ会事務局
〒889-1605 宮崎市清武町加納丙 1415 TEL. (0985) 85-0146
- 【印刷所】 株式会社 宮崎南印刷

教えて育たないもの

街 頭で突然、テレビのインタビューに新年の抱負を尋ねられた。多くの人にテレビで見られたらしく、恥ずかしい思いをした。家族はなぜ断らなかったのかと言う。質問は答えるものと思ひ込んでいたようだ。

教師にとって質問は要注意だ。鼻高々に教えてしまいがちである。教えることが商売と言われるかもしれないが、教える以上に考え、気づかせることが大切だ。教えられた正解はすぐに忘れられるが、自分で考え失敗して気づいたことは、生きる力になっていく。

イチローは4,000本のヒットを打って、こう言った。「僕が4,000のヒットを打つには、8,000回以上の悔しい思い、8,000回の失敗に常に向き合ってきたことを誇りに思う」。

様々な失敗から学ばずに、力強さは生まれえない。教えるだけでは育たない。

叩いて育つもの

失 敗した痛い思いが人を賢くさせる。そこで痛い思いをさせて正解を教えようとする人が出てくる。スポーツの世界で体罰の根絶が難しいらしい。人は自分が育てられたように人を育てようとする。言葉や身体への暴力で痛い思いをさせ、指導者の求める姿を実現するのは、自分で考え、追求する自立・尊厳を奪っている。暴力で心に刻まれた痛みは、誰かに痛い思いをさせることで

晴らしたい心の傷になる。誰かを傷つける連鎖を生む。

とはいえ、我が家でも「けんかは駄目って言ったでしょ」「言うことが聞けないならおやつはなし」と力ずくの正解注入がはびこっている。家庭は、子どもの気持ちにより添う余裕のない大人社会だったりする。

家庭で難しいからこそ、フレーベルは「子どもの園」(キンダーガルテン)を考えた。大人の力の支配から子どもを守り、子どもがのびのびとやりたいうことに挑戦し、わくわくドキドキしてうまくいく体験、うまくいかない体験に向き合う。人生も、社会の未来もそこから始まる根本体験だ。子どものわくわくドキドキを大切にできる環境を保障したい。



学長 宗和 太郎



忍ヶ丘の40年

憚りながら学んできたこと

脱優越競争

優越競争の時代に育った。戦後の高度経済成長期、2DKの団地で各家庭に電化製品が増えていく。ラジオ、洗濯機、テレビ、扇風機、冷蔵庫と、それが幸福の階段を上ることのように見えた。進学競争においても、見栄えのする学歴を求めて階段を上った。同じトラックの中で持ち物とか成績で自分が優越感を感じられるものを探せなければ惨めだった。スポーツ、音楽、ファッション、流行など、学問も含めて色々首を突っ込んだが、誇れるほど

のものは何もない。

リースマンの『孤独な群衆』では、人のタイプを伝統指向型、内部指向型、他人指向型に分け、現代人は他人指向型が支配的だと分析しているが、まさにその大衆の一員だった。自分の中に守るべき伝統が意識されているわけでも、目指すべき目標、価値観が確立されているわけでもない。流行を追いかけるから長続きしないのか、元来怠け者だから長続きしないのか、語学や研究、もう少しコツコツやらなければいけなかった。

魂を最善にする

人生も終盤に入り、残された時間を悔いが残らないように過ごすにはどうしたら良いのか。死んだあとのお葬式に沢山の人が来てくれても、満足しようがない。他人の眼に自分がどう映るかではなく、自分で納得できる生き方の方が大切だ。「明日死ぬと思って今日を生きよ」と言う。ソクラテスは

「どう生き長らえるかではなく、どうしたら最も善く生きることができるかだ」と言う。自分の最善を考え実現していくことだが、怠け者であることも受容しなければ、長続きしない。70%位の力で自分らしく頑張っていくことができたらいのではと考えている。いずれは忘れられ消えていく、地球上の砂粒のような人生である。でも自分でできる貢献をしていきたい。
(学長 宗和 太郎)

40年を振り返って



特集

MIYATAN
座談会

ピンチを チャンスに変えて — いまを楽しむ —

2022年も引き続き新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、学生生活はさまざまな制約を受けました。それでもあきらめず、何とかしようと行動してきた学友会メンバーに、この一年を振り返ってもらいました。



学友会 副会長

現代ビジネス科
清 恵吾 SEI KEIGO
(高鍋農業高校出身)

学友会 会長

保育科
児玉 みさき KODAMA MISAKI
(宮崎工業高校出身)

学友会 副会長

保育科
川野 慎也 KAWANO SHINYA
(宮崎学園高校出身)

①学友会活動を 通しての感想は？

児玉 私は「夏の忍ヶ丘祭」が一番印象に残っているかな。例年はない初めてのイベントだった

からね。

川野 そうだね。「春の忍ヶ丘祭」が新型コロナウイルスの影響で開催できずに、急遽夏に開催することになったんだよね。

清 年間スケジュールに入って

いないイベントだったから、日程決めから始まって、どうやってより多くの学生に来てもらうかなど検討することが多くて大変だったかな。

児玉 大学側との連携なども、

令和4年度 学友会メンバー

児玉みさき (会長 宮崎工業高校出身)
川野 慎也 (副会長 宮崎学園高校出身)
清 恵吾 (副会長 高鍋農業高校出身)
原 飛翔 (秋の忍ヶ丘委員長 門川高校出身)
甲斐 萌夏 (会計・春の忍ヶ丘副委員長 延岡高校出身)
河野 玲奈 (会計・秋の忍ヶ丘副委員長 高鍋高校出身)
佐原美紗咲 (春の忍ヶ丘委員長 宮崎南高校出身)



初めての経験だったから難しい部分もあったね。

川野 春の忍ヶ丘祭はスポーツがメインだったけど、夏は秋忍のような文化祭に近いイベントにしようって決まったね。いま思えばスポーツもよかったかなって思うけど、やっぱり感染症対策も講じないといけなかったもんね。

児玉 しかも開催日3日前に県内の感染者数が増加したから大幅に変更があって、キッチンカーを呼ぶ予定だったけど2日前に急遽全部キャンセルの電話を入れたよね。

川野 雨の日と晴れの日を2パターンを考えるのも大変だったかな。でもその経験があったから、この後のイベントでも気を付けるべきポイントが分かって、アイデアを練りやすくなったよね。

児玉 当日もまだ不安があったけど、2年Aクラスみんなが浴衣を着て来てくれたから、雰囲気もより良くなって盛り上がったよね！

清 秋の忍ヶ丘祭は、夏の経験

や反省があって、いろんな事態を想定してイベントを作っていたね。

川野 宮崎国際大学と開催日が一緒だった関連で外部の方の参加をどうするかとかの調整があったよね。

清 最終的にはなんとか成功したけど、来年は後輩たちがもっと良いイベントを作ってくれるんだろうなって期待してる(笑)

児玉 そうだね(笑) 夏忍は1年生が入学したばかりだったけど、秋忍は1年生も一緒に作り上げていけたよね。

川野 イベントの中身を考えていくのは楽しかったな。いろんな意見の中から何ができるかみんな選んでいくのとか。

清 みんなで材料を買い出しに行ったり、ハロウィンコスプレを考えたりするのも楽しかったな。川野くんが女装のコスプレしたとき髭が伸びていてみんなで笑ったよね。

川野 そうだったね(笑) 写真もまだ残ってるよ！ あれは

ちょっと危ない人だったね。

児玉 縦の繋がりを大切にしているいろいろ考えていくとイベント内容も深まっていくと思うな。1年生、2年生、専攻科生全体で考えていけたらいいよね。

清 専攻科の先輩たちがハロウィンオブジェクトを作ってくれたのも可愛くてよかったね。

児玉 私たちの学友会の中でも、専攻科に進学する人が数人いるから後輩たちと一緒に盛り上げていきたいね。



みんな
楽しんでるね!

夏の忍ヶ丘祭 7月15日(金)



▲しのぼん

附属こども園との
交流会
9月12日(月)



秋の忍ヶ丘祭
10月22日(土)



特集
MIYATAN
座談会

子育て応援
フェスティバル
11月12日(土)~13日(日)



①学友会キャラクター しのぼん誕生の きっかけは?

清 短大の認知度を上げるために、何かアイデアはないかという先生の問い掛けから始まったんだよね。それから、キャラクターを作ったら面白そう! ってなったんだよね。

児玉 最初はキャラクターを作るだけで、着ぐるみを作るつもりは

なかったんだけど、キャラクターが仕上がっていくについて、どんどん盛り上がり、最終的には着ぐるみからグッズまで作ったね(笑) 多くの学生がデザイン案を応募してくれたけど、どれも可愛くて悩んだよね。でも、愛されるキャラクターは、って考えたときにやっぱり「しのぼん」だったよね。

清 銀杏の木とか、コシジロヤマドリとか、よく思いついたなって

思う。
川野 本当にそうだね。なかなか宮崎県の鳥は知らない人も多いだろうから、これをきっかけに認知してもらえると良いね。
清 しのぼんの認知という点においては、SNSをもっと活用して広めていきたかったなって思うな。



児玉 たしかに、TikTokや学友会のInstagramも開設して最初は投稿していたけど、続けることができなかったもんね。でも、附属園でのふれあいコンサートとか、短大に附属園の園児を招待して、子どもたちに喜んでもらったのは良かったよね。コロナ禍で暗いニュースが多い毎日だけど、しのぼんを通して地域の人たちに元気になってほしいっていう思いもあったから、まずは近くの子どもたちに喜んでもらったのは本当によかったかな。

川野 11月に開催された「未来みやざき子育て応援フェスティバル」で、あの「みやざき犬」とコラボできたことも良かったね!みやざき犬とのコラボは密かな目標だったし!



これからもしのぼんにたくさん活躍してほしいね。

②後輩たちへメッセージ はありますか?

児玉 私たちが1年生のときはコロナ禍で交流できるようなイ

イベントが無かったこともあって、2年生との関わりがほとんど無かったので、学年ごとの距離を感じないような、イベントが開催できれば良いよね。

川野 学年や学科を超えて関わりがあると良いよね。そうすると、例えば保育現場でもパソコンを使う機会が多いので、現代ビジネス科の学生に保育科の学生が教えてもらったりできるし。日常でも交流が生まれると良いね。

児玉 春の忍ヶ丘祭も、クラス対抗のイベントだけど、思いっきりミックスしてみても良いかも!

清 そうだね! 最初は緊張しそうだけど、イベント内容を工夫して仲良くなってもらえるといいな。



MESSAGE

保育の未来を信じて



保育科学科長
泰田 久史

現

在、幼児教育・保育の世界は激動しています。

半世紀以上の歴史を持つ宮崎学

園短期大学保育科ですが、これまでの延長線上のやり方に安住せず、時代を見つめながら変化にすばやく対応すべくチャレンジを続けています。

以下に本年度の新たな取り組みをいくつか紹介します。

●発達障がい児サポーター、医療的ケア児支援士(専攻科)、ベビートイ2級、キッズトイ2級など多様な資格が取れるように準備しました。

●「幼児教育・保育センター」を設置し、一流講師による特別講座をはじめ、時代が求める研修機会を設けました。

●これまで行っていた実習のありよ

うをあらためて見直しながら、二つの附属こども園をはじめとする現場の保育者と話し合いを重ね、具体的な改善を図っています。

この他にも現在進行形で進めているプロジェクトなどがあります。

実習訪問を行うと、子どもたちとともに笑顔いっぱい頑張っている学生の姿を今年もたくさん見ることができました。

保育に関する様々なニュースが流れる中で沈思することも多い日々ですが、これからも保育の明るい未来を信じ、しっかりと歩んでいきたいと思えます。

NEWS

幼児教育・保育センターの設置

宮

崎学園短期大学保育科は、毎年多くの卒業生を保育者として社会に送り出している県内屈指の保育者養成校として、こどももんなか社会に向けた国の動向を捉えながら、時代のニーズに合わせた情報発信等を行うべく、今年度4月、宮崎県内の教育・保育の質保障及び向上への寄与を目的とした「幼児教育・保育センター」を立ち上げました。

県内の幼稚園・保育所・認定こども園に向けての公開講座や保育講演会を企画し、定期的に実施してい

くことでその目的を達成していこうとするものです。

2022(令和4)年10月に実施した「保育講演会」では、玉川大学教授の大豆生田啓友氏にオンラインによるご講演の機会を得ました。子どもの主体性を尊重する保育の重要性と、学生主体の授業や実習の在り方について、新たな知見及び提案を得る大変貴重な機会となりました。

今後も継続して、県内の幼稚園・保育所・認定こども園を対象とした公開講座等を実施しながら、取り組みの3つ目で示したような本学の基本

実習における学びの変容等を保育現場へ周知していき、県内の実習園における学びや実習内容の充実へと波及できるよう努めていきます。



▲実習の様子

NEWS

幼児教育・保育センター主催で大豆生田啓友先生保育講演会を開催

大

豆生田啓友先生にオンラインによるご講演をしていただいたことは、本学が21世紀型の幼児教育・保育の実現に向けて進んでいくことへの、大きな後押しとなりました。

大豆生田先生の講演テーマは「子どもがワクワク、保育者(学生)も保護者もワクワクする保育と保育者養成」でした。「日本にはぐりとぐらがあって、本当に良かった」というイントロに、ぐっと惹きつけられて始まった講演会。これからの保育で大切な

こと、学生自身が保育にワクワクする保育者養成であるために必要なこと、子どもの主体性と実習生の主体性を尊重する実習とはどういうことか、という3つの視点でお話いただきました。子どもも大人も多様性を認められる社会になってきた時代だからこそ、保育者養成校として、子どもの一人ひとりのよさを見つけ、子どもの主体性を尊重できる保育者を養成していかなければなりません。大豆生田先生の優しく温かい人柄を感じながらのお話は、80分という

時を忘れるくらいの大変有意義な時間でした。

また今回、大豆生田先生の貴重なお話を、これからの時代の保育を担う学生と、子ども主体の保育者養成を目指す養成校教員、そして実習を受け入れる保育現場の先生方が一堂に会して講演を聞いたことに、大変大きな意義がありました。これからの保育・保育者養成・実習がさらに充実した学びの場となるよう、この日のことを忘れずに歩んでいきたいです。



▲講演会の様子



講師プロフィール



玉川大学教育学部 教授
大豆生田 啓友 先生

青山学院大学大学院文学研究科教育学専攻修了後、青山学院幼稚園教諭等を経て、現職。日本保育学会理事、日本こども環境学会理事、日本乳幼児教育学会理事、内閣官房「就学前のこどもの育ちに係る基本的な指針」に関する有識者懇談会委員(座長代理)、よこはま☆保育・教育宣言運用協議会委員、Yahoo Japan公式コメンテーター、NHK・Eテレ「すくすく子育て」出演、等。

PROJECT
子ども主体の保育を目指して—附属園の取り組みより—

宮 崎学園に2つある附属認定こども園では、「子どもの主体性を育む保育」を目指しています。今年度より附属園の副園長を兼務することとなりましたので、園の取り組みについて述べたいと思います。

今年度は3か月ごとに1つテーマを決めて、園全体で取り組んでいます。国が示す方針で、就学前の子どもにも共通する事項として、「主体的で対話的で深い学び」が実現できるようにすることが求められています。子どもが「なるほど!」「そうだったんだ!」と深い学びになるためには、そのことが子どもにとって興味・関心のあるということが前提になります。そこで保育者は子どもの生活する姿からさまざまな仕掛けをしていきます。そのきっかけの1つにプロジェクトを利用しています。今年度は春

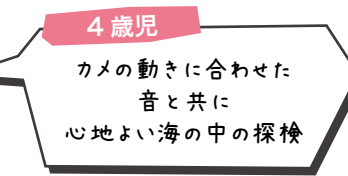
のプロジェクト(4~6月)は「自然のいろ」、夏のプロジェクト(7~9月)は「ひなたとひかげ」、秋のプロジェクト(10~12月)は「わたしの力 みんなの力」、冬のプロジェクト(1~3月)は「みんなの良いところみつけた」にしました。「深い学び」になるためには、ある程度長い時間や期間、問いを持ち続けられるものがよく、また、園全体でテーマに取り組むことで、園のどこにいても、その雰囲気を感じ、共有できるところがよいと感じています。

2023(令和5)年1月9日に2園合同の研修会を開催しました。会の後半では夏のプロジェクト「ひなたとひかげ」の実践報告がありました。それぞれの園で年齢ごとに取り組みを報告しました。0・1・2歳児では子どもと一緒に「気づく」「感じる」「面白が

る」ことを大切にしている報告が多くあり、子どもが気づいた瞬間にとった行動に言葉を添える保育者の働きかけがありました。3・4・5歳児クラスではさらにそこから「考える」「試す」「わかる」などにつながったり、表現遊びにつながったりなど活動が豊かになっていく展開がありました。

先生方の取り組みに対して、参加された大学や短大の先生方から質問や助言をいただき、新たな課題に気づき、次の一歩を踏み出す機会となりました。

子どもの「なぜ?」を共に探求し、何かに気づいたり、納得したり、そのことを人に教えたくなったりなど、そのような日々を大切に、子どもから始まる子ども主体の保育をこれからも目指していきたいと思ひます。



報告者

保育科教授・
宮崎学園短期大学附属認定こども園
清武みどり幼稚園 副園長
大坪 祥子

CHECK
保育科2022(令和4)年度新資格と2023(令和5)年度新規開設資格

保 育科では、2022年度より新たに「ベビートイ2級」「キッズトイ2級」「発達障がい児サポーター」「医療的ケア児支援士」の資格取得講座を開設し、21世紀型の教育・保育における環境構成と、多様化する保育ニーズに対応できる保育人材の育成に取り組んでまいりました。その結果、今年度の保育科の資格取得状況は、以下のようになりました。

また、2023年度からは、さらに新

規の資格取得講座を開設します。1つ目が「認定絵本士資格」です。認定絵本士とは、絵本専門士委員会(事務局:国立青少年教育振興機構)が認定する資格で、子どもたちを惹きつける、絵本に関する「知識」と「技能」と「感性」を得られる資格となります。2つ目が「幼児体育指導員(初級)」資格です。こちらは日本幼児体育学会が認定する資格で、幼児の健康にとって重要な運動について、研究知見を基にした学術的理論を背

景に持った実践を学ぶことができます。また、この幼児体育指導員資格については、広く一般の方も受講できる予定としております。

これらの資格取得講座の開設により、保育科では保育士資格・幼稚園教諭免許のみならず、子どもの発達を支えるために有効な様々な知識と技術(音楽・造形・体育・発達支援)を有する人材を育成してまいります。

2022年度 保育科資格取得(見込み含む)状況一覧

※2023年1月31日現在

資格・免許の名称	管轄・主催	合格者数	資格・免許の名称	管轄・主催	合格者数
保育士資格	厚生労働省	173	介護福祉士	厚生労働省	10
幼稚園教諭2種免許	文部科学省	172	防災士	日本防災士機構	3
社会福祉主事任用資格	厚生労働省	216	ベビートイ2級	日本知育玩具協会	—
音楽療法士(2種)	全国音楽療法士養成協議会	22	キッズトイ2級	日本知育玩具協会	—
こども音楽療育士	全国大学実務教育協会	6	発達障がい児サポーター	宮崎学園短期大学	—

卒業生のメッセージ

私は宮崎学園短期大学を卒業し、現在、日南市のひなもり保育園で3歳児の担任として働いています。就職したころは右も左もわからず、同じクラスの先生方に支えられながら必死に1年間働いた記憶があります。今年で保育士2年目となりましたが、毎日が学びと反省の連続です。自分の保育の仕方・活動の流れは良かったか、振り返る時間を作り明日の保育に活かすことができるようにしています。短大の時に学んだことも現場で働いていると「あの時学んだことはこういうことか」と実際の子どもの姿とリンクさせ、より深く理解しながら関わることができているように感じます。

現在、保育の仕方・関わり方が問題視されることが多く、私自身も保育士の存在意義とは何だろうか? と考えることもありますが、子ども達にと

て保育園は第二の家のような存在であると思います。子ども達への愛情や、こういう風に育てほしいという保育観をしっかりと持ち、時に振り返りながら、子ども達と一緒に私自身も成長していきたいです。まだまだ無知なことばかりですが“学ぶ”という姿勢、初心を忘れることなく頑張ります。

在学生の皆さんも、夢に向かって頑張ってください。



ひなもり保育園
2020(令和2)年度 保育科卒業
池田 祐依

MESSAGE

新生現代ビジネス科がスタートしました



現代ビジネス科学科長
矢田 憲太郎

本 年度入学生より、学科設立以来続けて来た「ビジネスコース」「医療事務・医療秘書コース」の2コース制を「実践ビジネスコース」「メディカル秘書コース」「司書・メディアコミュニケーションコース」「大学編入コース」の4つのコースに改編し、新生現代ビジネス科がスタートいたしました。これは、時代や地域社会のニーズに応えるとともに、「しっかりとした専門性を身に付ける質の高い教育」と「学生ひとり一人の個性や特性を十分に伸ばすことのできるより広くて柔軟な学び」の両立を目指すものです。また、これらの観点から、学生の希望コース選択もこれまでの受験時から、短大入学後のきめ細かなオリエンテーションと将来の進路希望面談等を経て選択できる制度に変わりました。

「実践ビジネスコース」と「メディカ

ル秘書コース」は、これまでの二つのコースの教育内容を引き継ぐものですが、地域産業界や経済団体との関係を強化したより実践的な学びの充実や将来の地域のチーム医療を支えるメディカル秘書スキルの充実を図ります。

また、司書資格は、これまででもビジネスコースの学生が、卒業認定単位の他に約20単位の司書関連科目単位を得ることで取得出来ておりましたが、文部科学省とも確認の上、学科の卒業単位として認められることになったことから、「司書・メディアコミュニケーションコース」を設けました。このコースは司書に就くこと以外にも、出版、広告など広く一般企業への就職も目指すことができます。九州内の短期大学で司書がとれる学科は限られていますので、今年の学生募集では、熊本、長崎、鹿児島

などの県外からの受験者も増えました。

「大学編入コース」は短大卒業時に大学3年に編入することを目指します。短大からの大学編入に必要な小論文対策や面接対策、大学研究などを1年次から行いますが、本コースの一番の特徴は、大学編入準備と並行して、上記の3つの専門コースの専門学習や資格取得を行い、十分な社会人基礎力を身に付けて、進学できることです。

このように4つのコースを選べる学科に改編して、来年度が1、2年生ともに新学科の学生となる完成年度であります。これまで培ってきた実績と信頼を大切にしながら、新たなニーズ等も常に意識しながら、地域に根差し地域に信頼される人材育成教育の充実を図ってまいります。



現代ビジネス科
紹介CMはこちらから



NEWS

コミュニケーションデザイン演習

今 年度より現代ビジネス科では、科目「コミュニケーションデザイン演習II」にデザイン専門ソフトIllustratorやPhotoshopを導入し、より柔軟に学生の感性や想像力をデザインできる環境が整いました。単にアナログデータをデジタルデータに置き換えるような、機械的な効率化ではなく、課題解決型学修を行い、「人々の声を聴き課題を抽出できる力」や「考えを表現する力」を身に付けています。

▼学生の作品



報告者



現代ビジネス科准教授
河野 美香子

NEWS

メディカル秘書コースの取り組み

現 代ビジネス科医療事務・医療秘書コースは、医療機関のニーズに対応できる優秀な医療事務職員を養成するため、「メディカル秘書コース」として大きく舵をきりました。その成果は就職という形で現れており、多くの医療機関から求人をしていただいています。「医療事務」「医師事務作業補助」「医療秘書」「各診療科受付」など業種も様々で、希望の職種を選択できるようになってきました。

近年、医療業界は大きな変革が進んでおり、院内のICT化、医師事務作業の代行、医療情報管理など、最先端の業務を担う事務職員は貴重な戦力です。これらの業務を遂行するためには保険請求の知識のみならず、広く医療の知識が必要です。本年度の医療機関実習では、受付、電子カルテ入力、病棟業務等多彩な内容で業務内容を学ぶことができました。

患者さんと触れ合うことも多く、実りの多い実習だったと感じています。学生は多様な専門科目で幅広い知識・技能を身に付け、医療現場に羽ばたいています。

今後も現代ビジネス科メディカル秘書コースに学ぶ学生のために尽力してまいります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



▲実習(新城眼科)



▲実習(平田東九州病院)



▶実習後指導

報告者



現代ビジネス科教授
黒野 伸子

STUDENT VOICE

夢だった司書へ向かって

内定先:宮崎学園図書館
現代ビジネス科 ビジネスコース 2年
(高鍋高校出身)
古瀬 菜津美



私は、幼い頃からかなりの読書家でした。私が中学生の時、私の祖父が図書館の館長として働く姿を見て、大好きな本に囲まれ仕事のできる環境を夢見ていました。司書学を学ぶにつれ、本が好きという気持ちだけでなく、情報を必要としている人と本をつなげるかけ橋になるために司書になりたいという気持ちが強くなっていきました。

司書になると決めた際に祖父にも色々相談をすると、「司書の求人はほとんどなく、司書として就職をするのは難しい」と言われたため、公務員として司書の仕事ができるように勉強をしていました。

そのようなタイミングで司書の求人があると聞いた時には、喜びもありましたが、面接は苦手だし、正直難しいのではと思っていました。先生から面接指導などのサポートを受け、挑んだ結果、内定をいただきました。実際に希望していた司書になれるということは、夢のようで信じられないくらいでした。これからは、人と本をつなぐかけ橋になり、本が好きになってもらえるよう、自分自身も精進していきたいと思います。

NEWS

実践ビジネスコースの取り組み

5 年連続で宮崎市から採択を受け、地元企業や経済団体と連携したプロジェクトを通して、宮崎の企業の魅力を知るとともに、企業の経営者や地域の方々の地元貢献への強い思いを学生が実感できる活動を行っています。

今年度は、高齢者を対象にビジュアルプログラムを活用しての学生企画の交流会や、SNSで地元企業のPRを行い閲覧数や視聴者層を分析し、動向を調査するなどの活動を行いました。

また、今年度より三股町と三股町商工会が官民連携で進めている活性化推進事業「五本松交流拠点整備事業」に新たに取り組むこととなりました。若者の視点をそのまちづくり

に活かしたいとの地域の思いで、より実践的な能力を身に付けられる取り組みが始まり、期待が高まります。

(河野 美香子)



▶実践ビジネス演習報告会の様子



NEWS

大学編入コースの誕生

現 代ビジネス科が再編され、本年度から大学編入コースが誕生しました。

本コースは、短期大学を卒業した者は大学に編入できるという規定(学校教育法第108条7項)に基づき設置されたものです。この規定は、短期大学での単位を認められて、4年制大学の3年次(又は2年次)に「編入学」することができることをいいます。

現在、国・公・私立大学の大部分が「編入学」制度を取り入れています。以前は「定員割れ」の補充程度で実施されていましたが、今日では定員枠を設けて募集する大学が増加しています。これは、学部・学科延いては

大学の活性化に繋がることを期待しているからです。

そこで、「編入学」を希望する学生には基礎学力だけでなく、現代社会の抱えている問題に関心を持ち、強い学習意欲や目的意識、さらには自主性や積極性、表現力、論理的思考力、コミュニケーション力などが求められています。

本コースでは、この制度を活用し、必要とされる諸能力などの伸長を図るとともに、自信を付けさせて再挑戦する機会を提供しています。「編入学」制度は、大学入試において十分に実力を発揮できず不合格となった生徒、学習不足や体調不良などで成績の伸び悩んだ生徒、また進路変更

する生徒にとっても非常に有効な手段です。在学生だけでなく、高校生に対しても活用されることを期待しています。

報告者



現代ビジネス科教授
甲斐 俊文

MESSAGE

コロナ対策3年目、励んだ先の素晴らしき成長



専攻科(福祉専攻)主任
桑迫 信子

専 攻科は、保育士資格があることを入学条件とし、介護福祉士国家資格取得を目指す養成

課程です。そして、専門的知識と技術の統合を目的とした4回の段階的な実習は、緊張と感動の入り混じる大変貴重な学習の機会となっています。加えて、介護に欠かせない連携や国家試験というゴールを目指すのに必要な団結力も養われます。

養成校としては、講義と実習を相補的な関係で構成させ効果的に介護過程が学修できるよう計画しています。ところが、見通しの立たないコロナ禍で1回目の実習は学内代替となりました。そして2回目、初めて臨んだ高齢者施設実習で「面会制限でご家族に会えなくて寂しそう。何かしてあげたい……」と嘆息する学生

がいました。これこそ、本物の出会いがもたらす実習の素晴らしさです。相手の表情や言葉の間合いからもニーズを見出し、未熟ながらも役割行動を起こそうと模索する真摯な姿に、この先美しい花が咲くことを予感する出来事でした。

保育科入学時から感染対策が始まり、3年が経過しました。季節の行事や楽しみさえも制限された学生達ですが、保健衛生の重要性や自由な暮らしと命の尊さを多くの体験から学んでいます。まさに、人としての基本的な豊かさを本気で考え、気概をもって専門性を高めようと励んだ1年間でした。

第35回 介護福祉士 国家試験終了!

専攻科(福祉専攻) 西森 梨紗

専攻科での1年間は、とても充実したものになりました。国家試験合格という同じ目標に向かって、10人という少ない学友が支え合い、先生方の大きなサポートを受けながら一丸となって臨みました。成績が伸びず不安に駆られる時期もありましたが、仲間と自分の努力を信じて本番を乗り越え、自己採点後の晴々とした学友全員の表情は忘れられない光景となりました。

行事や日々の生活を通じて、学友との思い出も沢山でき、改めて専攻科に進んで良かったと思います。

ここでの日々は青春の1ページです!



▲(右)本人



▲国家試験終了直後、試験会場にて

PRACTICE

介護実習I(学内代替実習)の様子

陶芸療法の体験をしました。土の感覚を楽しんだり、完成をイメージして作る工程に、認知症予防・リハビリ効果があります。初めての体験で楽しく学び、作品には愛着がわきました。



コミュニケーションツールとして手話を学びました。とても奥深くもっとたくさん学びたいと思いました。



代替実習で行ったハンドセラピーの様子です。利用者役と介護者役を経験し、その気持ちよさを体験しました。



施設で行われるレクリエーションのひとつに音楽療法があります。グループに分かれて演奏曲を決め、いろんな楽器を使って表現しました。楽しく学ぶことができました。



高齢者施設の方々とリモートでつなぎ、たくさんの方々に教えていただきました。ありがとうございました!

TIMELINE
1年間の流れ

01 4月6日 入学式

02 5月16日～20日(5日間) 介護実習I



▲「ベッドメイキング」では、四隅を三角や四角のコーナーにします。楽しく修得することができました。



▲「医療的ケア」の演習で鼻腔内喀痰吸引をしているところです。利用者の表情を見たり、声掛けをすることの大切さを学びました。



▲「車いすの介助」で坂道や段差での昇り降りの方法と声掛けのポイントを学びました。不安を感じさせない介助が必要だと感じました。



▲「口腔ケア」の演習です。普段当たり前のように磨いている歯ですが、人の歯を磨くのは力加減が難しく、良い体験となりました。



▲▶清潔の介助での「洗髪」と「機械浴」の演習です。スッキリしてとても気持ち良かったです。



03 6月27日～7月15日(13日間) 介護実習II-1



▲皆で調理実習をしました。高齢者に合わせた食材の大きさを考えたり、味の濃さを考えながら作りました。



▲「コミュニケーション」の授業で、ディベートを行った時の話し合いの様子です。相手チームの意見の弱点をつかみ、自分達の意見をどのようにアピールするか真剣に取り組みました。



▲コロナの影響で、一時的に自分たちのグループは学内演習になりました。寝たきりの高齢者について調べ、関連図を描いているところです。



▲「心身医学概論」で寝たきりになった時の影響を考えました。これまで学んだ知識を活かして充実したグループワークとなりました。

04 9月26日～10月14日(13日間) 介護実習II-2

05 10月22日 秋の忍ヶ丘祭



◀かぼちゃの馬車は、放課後にみんなで残って作りました。段ボールを切るのは大変でしたが、完成した時には達成感がありました！当日、たくさんの人達がこの前で写真を撮ってくれて嬉しかったです♪

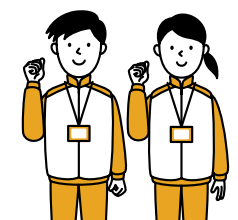
06 11月7日～11月11日(5日間) 介護実習I

07 11月21日 全国学力評価試験

08 1月29日 第35回介護福祉士国家試験

09 2月28日 修了研究発表会

10 3月17日 修了式



Alumni interview No.1

子ども達に寄り添い、
一人ひとりの笑顔を
大切にする。

社会福祉法人清武社会福祉会
清武中央子ども園
野村 由佳
2022(令和4)年度 保育科卒業



Q 短大時代の思い出を教えてください

友人達といろんなことを話したり、息抜きで旅行に行き、時には実習での悩みを話し、互いを励ましあったり、たわいも無い日々を過ごしたのが思い出です。

Q 現在の学生へのメッセージは？

講義や実習等で悩むことがあるかと思いますが、私自身、楽しいことばかりではなく、なかなか思い通りにいかず辛いこともあります。そんな時に子ども達から励ましの言葉をもらったり子ども達の笑顔を見られることでなんとか乗り切ってきました。しかし、今直面しているであろう苦悩や困難は、今後のあなた達の人生においてとても重要で大切なものになると思います。何事も諦めずに仲間たちと協力し、時には先生方に教えてもらいながら、今後の学校生活を過ごしてください。

い。応援しています！ また、みなさんに会えることを楽しみにしています！

Q この職業を目指そうと思ったきっかけは？

幼少期から子どもが好きで、徐々にその想いが強くなり、子どもの成長を身近で見守りたいと思ったから。



現在は担当するクラスはなく、主に3・4歳児のクラスを担当する先生のサポートをしています。また、必要な時には、他クラスに入り手伝いをすることがあります。他クラスに入ることもあるので、年齢ごとによる援助・配慮や発達年齢について学びます。

Alumni interview No.2

チーム医療の一員として
周りから信頼される
人になりたい

医療法人 真愛会 高宮病院
曾我 有希乃
2020(令和2)年度 現代ビジネス科卒業



Q 短大時代の思い出を教えてください

短大時代で秋の忍ヶ丘祭は楽しかった行事の一つとして思い出に残っています。友達と他クラスの出店を回ったり、ステージ演目を観たりと楽しい企画ばかりでした。また、クラスの出店のために、食材や道具の調達、看板といった装飾などをクラスの人達と協力して準備をした期間も楽しく、クラスの仲が深められる行事でした。

他にも、友達と一緒に勉強しながら、資格取得を目指したことも良い思い出で、充実した短大時代でした。

Q 現在の学生へのメッセージは？

今振り返ってみると、短大で過ごした2年間は講義や演習、医療機関実習を通して様々なことを学び、自分自身の成長を実感できた期間だと思っています。そして、こ

の2年間で自分の財産になったと感じています。皆さんはコロナ禍で思うようにいかないこともあるかもしれませんが、あっという間に時間が過ぎ、社会に出ていく日が来ます。貴重な2年を悔いのないように、また、楽しく充実した短大生活になるよう願っています。

Q この職業を目指そうと思ったきっかけは？

私は商業科目が学べる高校に通っており、将来は事務職に就こうと考えていました。そして、本格的に進路を考える際、より専門的な知識・資格を持って働ける事務職を考え、医療事務を知り、興味を持ちました。さらに、病院受診をした際、受付の方の丁寧で患者様を安心させられるような対応を見た時に、自分もこんな風に働きたいとより興味を持ち、医療事務を目指そうと思いました。



私は、医事課の中でも入院の担当をしており、主に入退院の処理や入院レセプトをしています。専門的な知識を使うことが多いため、先輩方にアドバイスをいただき、学びながら業務を行っています。

個別ケアを充実させる。 次世代の介護士育成。 現場の業務改善。

社会福祉法人あさぎり福祉会
特別養護老人ホームあさぎり園
上野 真奈美
2008(平成20)年度 専攻科(福祉専攻)修了



Q 短大時代の思い出を教えてください

都城から電車で通っていたため、毎朝同じ電車に乗り、講義ではたくさんのお話を学び、講義が終わると美人坂をダッシュで下り、走って電車に乗り込む毎日。とても多忙でしたが、今思うと、とても充実した毎日だったと思います。同じ目標を持つ学友と、切磋琢磨しながら学びを深めた日々は、今でも良い思い出として心に残っています。

Q 現在の学生へのメッセージは？

出逢いを大切にしてください。目標が明確にある人、まだ答えが見つからない人、様々だと思いますが、一人で悩むことはありません。すぐ傍に、真摯に向き合ってくれる先生がいます。学友がいます。親や友人、アルバイト先の仲間。十人十色、様々な考え方を、自

分の中に取り入れることで、視野が広がり、あなたを成長させてくれると思います。

Q この職業を目指そうと思ったきっかけは？

専攻科時代の実習で、介護の魅力に気付きました。高齢者の方々が輝ける環境を用意することの素晴らしさ、高齢者の方々の元気を引き出すことの楽しさを知りました。利用者様から学ぶこともたくさんあります。人と人との繋がりで成り立つ介護の仕事は、とてもやりがいのある仕事です。利用者様だけでなく、そのご家族の方にも満足していただけるような介護福祉士を常に心掛けています。



入社して15年。素敵な先輩、可愛い後輩、癒しの利用者様。出逢いや別れを経験し、知識を深めました。まだまだ未熟者の私ですが、今後は介護の魅力や楽しさを次世代に伝え、介護士育成に携わり、離職率が低い職場に出来るよう尽力したいと考えています。

笑顔あふれる人生に ～自分の機嫌は自分でとる～

日向市立寺迫小学校校長
曾我部 美佳
1987(昭和62)年度 初等教育科卒業



Q 短大時代の思い出を教えてください

まず、思い浮かぶのが通学の場面です。遠方からの電車通学のため、高校時代と生活リズムは変わらず、清武駅から短大までのあの坂道を「どこが美人坂や?」と思いながら毎日往復していました。次に、小笠原流の礼法の時間です。社会に出てから何度も助けられました。その度に「礼法の時間、ありがとう」と思いました。最後に、先生方をはじめ、職員の皆様の優しさで温かいです。たくさん助けていただきました。短大は私にとって、今でも、これからも、大切な場所です。

Q 現在の学生へのメッセージは？

学校の名称が変わり、私の卒業した初等教育科はもうありません。でも、私は短大で学び、同じ夢を持つ仲間と出会い、多くの先生方にご指導いただき、今が

あります。私の教え子にも短大に進学し、夢を形にした子どもたちがいます。

どんな人生もあなたの人生。それも、たった一度きり。他人任せにせず、チャレンジしなきゃもったいない。何事もトライ&エラー。やってみなければ、何も始まらない。あなただけの人生のワクワクを探してみよう。

プロフィール

1987(昭和62)年3月宮崎女子短期大学初等教育科卒業後、都城市立上長飯小学校を皮切りに、5校22年間を教諭として勤務。その後、宮崎県教育委員会生涯学習課及び県立図書館で社会教育主事として5年間勤務し、2014(平成26)年からの4年間は都農町内の2つの小学校で教頭として勤務。2018(平成30)年4月に再び県立図書館で勤務し、2020(令和2)年4月に校長として西都市立三納小中学校へ、2022(令和4)年4月に日向市立寺迫小学校の校長として着任。現在に至る。



2022(令和4)年4月に着任しました。本校の一日は、子どもたちによる若山牧水先生の短歌朗詠で始まります。自然豊かな寺迫で、本校の教育目標である「自ら考え、思いやりの心もち、たくましく生きる児童の育成」に取り組んでいます。

2022(令和4)年度 就職状況中間報告

就職・進学支援課(2023(令和5)年1月31日現在)

業種別就職内定者数

業種	保育科	現代ビジネス科	専攻科	合計
建設業		4		4
製造業		2		2
情報通信業		1		1
運輸業				
卸売・小売業		6		6
金融・保険業		1		1
不動産業		1		1
サービス業		3		3
宿泊・飲食業		1		1
生活関連サービス業				
教育・学習支援業 (幼稚園)	3	1		4
医療・福祉(保育園)	113	10	9	132
複合サービス事業		2		2
公務員	1			1
専攻科	26			26
他進学	1	1		2
合計	144	33	9	186

2022(令和4)年度 卒業生就職先一覧

2023(令和5)年
1月31日現在

建設業

増田工務店、アーム、樹昇、ライフエナジー

製造業

宮崎食研、平山

情報通信業

エフオーテクニカ

卸売・小売業

ハンズマン、ハットリー、都城ヤクルト販売、ひろせ本店、コムリ、トレカ

医療

宮崎生協病院、和田病院、新城眼科医院、津曲小児科医院、たかぎ耳鼻咽喉科、若草病院、ナナ動物病院、高原病院、柳田病院

金融・保険業

富国生命保険相互会社

不動産業

オフィスユウ

宿泊業

神戸ポートピアホテル

教育・学習支援

学校法人宮崎学園(図書館)

福祉

のぞみ保育園(事務)

サービス

フィットピア、NPK、クリアストラッシュ

複合サービス

JAはまゆう、JA都城

幼稚園

わかば幼稚園、広瀬共栄幼稚園、えほんの森幼稚園

認定こども園

あいいく幼稚園、ひかり幼稚園、日の出幼稚園、田野カトリック聖母幼稚園、天竜学園、富高学園、西都カトリック幼稚園、東幼稚園、延岡望幼稚園、

高鍋カトリック聖母幼稚園、ひろせ幼稚園、栄ヶ丘幼稚園、南宮崎カトリック幼稚園、土々呂幼稚園、小林カトリック幼稚園、古城認定こども園、恵愛こども園、あおき保育園、霧島幼保学園、希望ヶ丘こども園、まなびこども園、三名こども園、みやざき認定こども園、木花福祉会、真光会、志比田こども園五十市認定こども園、みやこのじょう児童学園、南町保育園、上長飯認定こども園、こぼと認定こども園、かなだ認定こども園、スマイリングパーク、浮之城ひまわり幼保園、昭和幼保連携型認定こども園、くどみ児友園、那珂こども園、うちやま認定こども園、ひなたほいくえん、三股中央保育園、フェニックスキッズ、本城こども園、やまなみこども園

保育園

光明保育園、明照福祉会、大坪保育園、みずほ保育園、東高岡保育所、わかば保育園、たかふさ保育園、清武社会福祉会、宮崎福祉会、伊達保育園、早鈴保育園、並木保育園、さくら保育園、石井記念友愛社、上富田保育園、松山保育園、あけぼの保育園、浄心会、わかすぎ保育園、飛江田保育園、星華保育園、高洲保育園、赤江保育園、権現乳児保育所、宮崎至慶保育園、せいぐう保育園、草川保育園、稗田保育園、みなみ保育園、一万城保育園、日章福祉

会、稚児ヶ池保育園、塩見保育園、長江保育園、えんぜる保育園白鳥保育園、みそら保育園、こもれびテラス的場、コスモス保育園、社会福祉法人森友会、アートチャイルドケア

福祉施設

みんせいかん、乳児院つぼみの寮、カリタス竹の寮、みどり学園、ハッピーワークス、うからの里(高鍋)、宮崎江南病院附属介護老人保健施設、ほほえみの園

公務員

門川町

進学

九州保健福祉大学、福岡女学院大学

内部進学

宮崎学園短期大学 専攻科(福祉専攻)

新教職員紹介



佐々木 由喜子 保育科

自由な発想で

今年度、保育科に着任し、音楽を主体とする表現活動の科目を担当しております。「聴いて、動いて、うたって、さわって、みんなでやろう!」の音楽の活動を目指しています。ワクワクの気持ちのスイッチが、やりたい気持ちに繋がるように、学生の予想を覆すようなユニークな授業展開が私の目標です。何より周りの大人である私が型にハマらないこと、これまでと違うことを試すこと、それが学生の柔軟で自由な発想へとつながることを祈っています。



山田 秀人 入試広報部

選ばれる大学を目指して

令和4年度より、入試広報部に勤務しています。主に、高校訪問、ガイダンスでのPR、オープンキャンパスや進学相談会の実施、メディアやSNS、ホームページ等を利用しての広報が中心です。現在本学ではよりよい学生を育てるために、一人ひとりを大切にしながら様々な素晴らしい教育が行われています。少子化が進む中、入学生を集めるのに苦労する部分もありますが、本学の良さを伝え、高校生等から選ばれるよう、より良い広報活動を行ってまいります。



中川 志保 保育科

主体的な学びを

令和4年度より保育科の教員として、保育内容に関する指導法や教育の基礎的理解に関する科目を担当しています。今保育現場では、子ども主体の遊びを中心とした保育への転換を目指し、保育の質を重視するようになりました。そのため保育者の主体性も必要であると考えます。学生自身が、保育の楽しさを実感し、自ら学び考える主体性のある保育者になれるよう、学生に寄り添った指導を続けてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



加藤 淳 現代ビジネス科

ビジネス教育への学び

今年度より現代ビジネス科の教員として、ビジネス実務総論、販売学総論、マーケティングなどの授業を担当しています。生まれも育ちも愛知県で、宮崎県に初めて来ました。ビジネス教育だけでなく、図書館司書の経験があるため、司書の仕事についてもお伝えできたらと思っています。今までの仕事の経験などを活かして、学生の皆さんの充実した学生生活、希望する進路へのサポートをできるように一生懸命頑張ります。



星崎 明里 保育科

心動く体験を

令和4年度より保育科の教員として、主に音楽療法に関する科目を担当しています。ミュージックセラピーでは、「見る、聴く、触れる、動く、感じる、考える」といった様々な感覚を使った遊びを展開していきます。学生自身が自分の感覚をたくさん使った体験をすることで、「ワクワク」「ドキドキ」と心が動き、「豊かに感じられる心」を持ち続けられる授業を行いたいと思っています。私自身もともに学び、考え、チャレンジすることを楽しんでいきたいと思っています。



中武 容子 保健管理センター

はじめまして

令和4年8月末より、国際大学と短大の保健管理センターで勤務しています。私は、20年以上看護師として医療機関で働いてきました。今回初めて大学・短大という教育の現場に入り、学生さんや教職員の皆様とふれあうことができ、とても新鮮です。学生の皆さんに医療の知識をふまえて、的確な処置とアドバイスなどができればと思っています。不慣れな点もたくさんありますがよろしくお願いいたします。いつでもWELCOMEです。



毛利 文彦 会計係

学生のために

今年度より会計係に勤務しています。主に物品購入、出張旅費計算や月末支払いなどを担当しています。お金を取り扱う業務なので、ミスなく責任感を持って仕事することを心がけています。学生と直接関わることは少ないですが、自分の業務がゆくゆくは学生生活を支えていると思うと大変やりがいを感じます。学生の未来が素晴らしいものとなるように、仕事に励んでいきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。



犬童 隆喜 入試広報部

MIYATANの営業マン

令和5年1月より、入試広報部に勤務し、オープンキャンパスや進学/入学説明会、SNS発信などの、学生募集の広報・広告を担当しています。18歳人口が激減する厳しい状況にあって、宮崎学園短期大学が「選ばれる」大学であるために、本学の魅力を広く・積極的にアピールしていきます。皆様にご協力をいただく場面も多くあるかと思えます。一緒にMIYATANを盛り上げていきましょう! どうぞよろしくお願いいたします。

学園キャラクター紹介 ぎんまるくん

今年度新たに誕生した「しのぼん」。
実は宮崎学園にはいろんなキャラクターが存在しています。
今回は、宮崎学園図書館にいる「ぎんまるくん」を紹介します!



ぎんまるくんDate

2009(平成21)年11月18日誕生。男の子。さそり座。誕生花はポインセチア。好きな食べ物は、茶碗蒸し。清武町特産の「日向夏」(ジャムやサブレも好き)も好きらしい……。

名前の由来

大学・短大・図書館のシンボルツリーの存在の「銀杏の木」(実をモチーフ)にちなんで、生みの親である橋本さんが名付けてくれました。

生い立ち

2009(平成21)年10月に図書館を多くの人に親しんでもらおうとイメージキャラクターの募集を行い、同年11月に応募総数22点の中から投票の結果、手書きの「ぎんまるくん」(最優秀賞)が選ばれました。以来、図書館の広告塔として日々活動中です。生みの親は、人間文化学科卒業生、橋本



もとより、地域の皆さんにも広く親しんでいただきたいとの想い。(図書館記)
長い間二つの大学を見守ってきた木の「ぎんなん」をキャラクターにしました。この子は本が大好きなので、どんな時も本は離しません。少しだけ恥ずかしがりです。いろいろな帽子をかぶります。(橋本さん記)

ぎんまるくんの毎日

色んな形になって図書館のために活動しています。
ぎんまるくん人形: 図書館エントランスに鎮座し、毎日、笑顔で学生や教職員を迎えてくれています。そろそろ衣装替えを考え中!
ぎんまるくんデータ: 広報ポスター・リーフレット・クリアファイル・ホームページ等に掲載され、宮崎学園研修会にも出張するほどの人気者です。

制作者の思い

図書館を、本学の学生や教職員は

次回のキャラクター紹介もお楽しみに★



一人ひとり、
自分らしく

こども音楽教育センターの活動

こども音楽教育センターは、今年度で32年目を迎えました。

現在、子どもから大人まで約100名の方が通っています。本センターのミュージックセラピーやレッスンでは、多様な感覚を使って音や音楽を体験することや、一人ひとりが自分らしく表現し、豊かに音楽を創り上げていくことを大切にしています。対象者のみなさんが音楽を心から楽しみ、生き生きと表現する姿に、私たちセラピストもたくさんの力をいただいています。

今年度も、日々新しい音や音楽が生まれ、響き合い、感動の連続でした。楽しい音を発した時のワクワク、自分の想いを表現できた嬉しさ、仲間と一緒に創る音楽の喜び……たくさんの幸せな時間を共有できたことに感謝しています。今回は、そのような活動の様子を写真とともにご紹介します。

(星崎 明里)

音や音楽と一緒に描く活動

ドンドン、ギジギジ、
ピュー〜……



▲様々な音を聞いて思い思いに描いた音絵から、こいのぼりを作りました。まるで一緒に空を泳いでいるみたいで、気持ち良さそうな子どもたちでした♪

ピュー〜ドカン!



▲音を聴きながら手足を使い、ダイナミックに花火を描いていく子どもたち。色とりどりの花火がたくさん笑顔とともに打ちあがりました。(折口奈津美)

さつまのおいも



▲様々な形や色のお芋がつるで繋がり、大きなお芋畑ができました!

仲間とともに創り上げるアンサンブル

アンサンブルグループでは、他者と一緒に音楽表現を楽しんでいます。メンバーそれぞれが自分のパートを演奏し、メンバーと音を合わせていく中で、自分たちの音楽を創り上げていきます。ギターの得意なメンバーやドラム、キーボード、打楽器……と、それぞれ自分の力を生かしながら音楽を楽しんでいます。今年度はバンド演奏にも挑戦しました! 楽しいことが増えて、さらに意欲が高まっている音楽グループです♪

(後藤祐子)

みんなと一緒にだと
楽しい音がするね



自分の健康は自分で守る

毎年、健康診断・がん検診を受けていますか?

病気が早期には自覚症状がなく、症状が現れた時にはすでに進行しているということもあります。無症状の病気や病気が	の前兆を発見することで、病気がたくさんあります。健康診断を受け、自分自身の体に	向き合い、自分自身の体をいた	りましょう。何も症状がないから健康! という考えは過信かもしれません。
--	---	----------------	-------------------------------------

健診の結果はどうしていますか?

健康診断は職場で受けているから大丈夫、で終わっていませんか?	健康診断結果が手元に来たら、各項目の数値・コメントを必ず確認しましょう。	毎年の変化を把握するため	に保管することも必要です。検査結果は、これまでの生活習慣を表しています。検査結果を冷静に受け止めて、生活習慣の改善につなげることが大切です。	正常範囲内でも、右肩上が	りもしくは下がりの数値はありませんか? 気になる点は医療機関で早めに相談しましょう。「要検査」「要精密」を放置するのはもってのほかです。
--------------------------------	--------------------------------------	--------------	--	--------------	--

「定期健康診断」と「がん検診」を組み合わせましょう

定期健康診断は労働安全衛生法に基づくもので、働く人の健康状態を把握し脳・心臓疾患の発症の防止、生活習慣病等の増悪防止を図ることなどを目的として、事業者により実施されます。	「子宮頸がん」「乳がん」「大腸がん」「前立腺がん」など定期健康診断ではわからないものがあります。定期健康診断の際にがん検診を受ける機会がない方は、住んでいる自治体で行われる「がん検診」を利用しましょう。働いているいないにかかわらず、人間ドックで、	基本項目に加え「年齢にかかりやすい病気に関する検査」「遺伝的にかかりやすい病気に関する検査」「最近気になるところの検査」などをオプションにして受けることもできます。
---	---	--

✔ 年齢にかかわらず、自分の健康を守るのは自分自身です!

保育士資格をお持ちの方へ 専攻科で 介護福祉士(国家資格)を 取得しませんか?



近年の少子高齢化により、保育所等に高齢者施設を併設する動きが顕著になっています。宮崎県内における併設事業所は40ヵ所以上ののぼり、介護福祉士の資格があれば人生設計に合わせた働き方ができます。また、「医療的ケア児支援法」施行に伴い、医療的ケア児に対する各自治体の保育支援が動き始めました。保育士資格をお持ちの方であれば、1年間の学修で「感染対策」や「医療的ケア」等を学び、介護福祉士国家試験受験資格を得ることができます。合格率はほぼ100%を継続し、修了生から高い評価を得ています。今後の社会に求められる保育士および介護福祉士として、多職種と協力しながら幅広い年齢層の方々のために活躍できます。

本学の卒業生には、検定料や入学金免除等の特典があります。また、一般の方々にも受験していただける入試制度を設けています。さらに、企業型修学資金制度もありますので、詳しくは2024年度学生募集要項をご覧ください。入試広報部までお問い合わせください。



専攻科入学試験日程

試験区分	試験場	出願期間 (出願最終日17時必着)	試験日	合格発表 (12時)	入学手続締切 (17時必着)
一般入試(一期) 社会人入試(一期)	本学	令和5年 4月17日(月)~5月10日(水)	令和5年 5月13日(土)	令和5年 5月18日(木)	令和5年 5月26日(金)
一般入試(二期) 社会人入試(二期)		令和5年 6月12日(月)~7月4日(火)	令和5年 7月8日(土)	令和5年 7月13日(木)	令和5年 7月24日(月)
一般入試(三期) 社会人入試(三期)		令和5年 9月29日(金)~10月6日(金)	令和5年 10月14日(土)	令和5年 11月1日(水)	令和5年 11月24日(金)
一般入試(四期) 社会人入試(四期)		令和5年 11月17日(金)~12月12日(火)	令和5年 12月16日(土)	令和5年 12月21日(木)	令和6年 1月26日(金)
一般入試(五期) 社会人入試(五期)		令和6年 1月12日(金)~1月26日(金)	令和6年 2月3日(土)	令和6年 2月15日(木)	令和6年 3月8日(金)
一般入試(六期) 社会人入試(六期)		令和6年 3月4日(月)~3月13日(水)	令和6年 3月18日(月)	令和6年 3月25日(月)※15時	令和6年 3月29日(金)※15時

資料請求先

宮崎学園短期大学 入試広報部 ☎0120-310-796 TEL.0985-85-0146
〒889-1605 宮崎県宮崎市清武町加納丙1415番地 FAX 0985-85-0101 <https://www.mgjc.ac.jp/>

2022年度

オープンキャンパス報告

- 第1回オープンキャンパス 令和4年5月22日(日)
- 第2回オープンキャンパス 令和4年6月26日(日)
- 第3回オープンキャンパス 令和4年7月24日(日)
- 第4回オープンキャンパス 令和4年8月21日(日)
- 第5回オープンキャンパス 令和5年3月26日(日)

わたしたちが運営しました



皆さんを見学ツアーにご案内



ミニ体験ブース



▲保育科 先輩による絵本の読み聞かせ

▲メディカル秘書コース

▲実践ビジネスコース

▲専攻科

◀初心者向けピアノ講座♪

ミヤタンに合格しますように

大学概要紹介



個別相談会

どんな資格がとれるんですか?



卒業生インタビュー

ミヤタンだから夢が叶いました



ミヤタンに戻って来てね

イベントプログラムは他にも

保護者のための説明会

選抜試験紹介

2023年 オープンキャンパスのご案内

詳しくは
本学ホームページで
チェック!



食べたいものばかり!

キッチンカーも やってきたよ!



▲ a la minute. こっぺ家さん



▲ SEIKADO (セイカドー) さん

しのぶ会だより

総会員数20,428名（令和5年2月現在）

しのぶ会会長が交代されました

この度、山本千鶴子会長のご勇退に伴い、第5代会長に廣池直美氏（平成6年3月、英語科卒業）が就任されました。

第4代同窓会しのぶ会会長の山本千鶴子氏（昭和42年3月、保育科卒業）は本学の第1回卒業生でもあり、26年の長きにわたり会長として同窓会しのぶ会活動をけん引していただきました。ありがとうございました。

なお、平成4年10月1日付で第5代会長に廣池直美氏が就任されました。よろしくお願いいたします。

26年を振り返って

第4代しのぶ会会長
山本(旧姓 那須)千鶴子

私は、昭和42年3月12日、第1回卒業生です。当時は、清武駅から長い坂道を通い足腰が鍛えられたものでした。うら若き乙女たちが行列を組んで歩く姿は、町の人たちも驚きの光景だったと思います。でも2年間はあっという間に過ぎていきました。その中でも、実習での思い出だけは鮮明に甦ってきます。保育所では園児と一緒に走って走りまわり、子どもたちから多くのことを学べたことが、一生の仕事として自分を磨き上げる貴重な経験だったと思います。清武の保育所に就職した後も、後輩である実習生を受け入れ、子どもたちとの接し方等を指導したり、泣いたり笑ったりの毎日が本当に楽

しかったことが思い出されます。

平成9年大坪孝雄先生と山口孝道先生が保育所にお見えになり、「1回生であるあなたと同窓会しのぶ会の会長をやらなきゃ、誰かやるね」と説得され、しのぶ会会長をお引き受けいたしました。26年間役員の方々の協力とチームワークで学園60周年記念、短大開学30周年記念、短大開学50周年記念等、節目・節目の祭典等にも参加し、お祝いを述べさせていただきました。平成20年には大学名変更で宮崎学園短期大学となり、男女共学になったことも、時代の多様化に対応しながら飛躍的に改革と成長していく学園を誇らしく思いました。

宮崎学園の今後さらなる発展を願い、母校宮崎女子短期大学・宮崎学園短期大学そして同窓会しのぶ会が、いつまでもこの宮崎の地域に貢献し続けていくようお願いながら、私

の人生の26年間を同窓会しのぶ会会長として携わってこられたことを誇りに思い、これからも生きていきたいと思いを。

卒業生の皆さん。同窓会しのぶ会活動にご協力いただきありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



▲宗和学長、山本会長、山下理事長、野崎副会長

第5代しのぶ会 会長就任あいさつ

平成6年3月英語科卒業
廣池(旧姓 川口)直美

令和4年10月1日
より、26年の長

きにわたり在職された山本千鶴子会長よりバトンを預かりました、都城出身の廣池(川口)直美と申します。平成6年3月宮崎女子短期大学英語科Dクラスを卒業後、家業の製材所を運営し、一男一女を育て、長男は令和4年3月宮崎国際大学を卒業しました。長男在学時に後援会会長を仰せつかったご縁で宮崎学園評議員となり、今回しのぶ会会長就任のお話を頂いた次第です。

しかし、まだまだ山本会長のように人生経験がございませんので、しのぶ会の皆様には



ご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、皆さまのお力をお借りして母校発展の為に邁進していく所存でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

母校からの近況

思い出すまに

現代ビジネス科教授
原田 真理

私が宮崎女子短期
大学国文科の教

員として採用されたのは、昭和63年4月のことでした。そのころの学生はバスか電車での通学が多く、自家用車も増えていました。清武駅へ向かう坂道は通称美人坂。両側の樹木が覆いかぶさり、秋から冬の帰り道は暗くなってしまいます。一人歩きはしないよう注意されていましたが、学生はけっこう平気で駆け下りていたようです。バスは追分で左折して、一本道を進みます。平野を過ぎてからは、特に曲がりくねった細い道が続いていました。バスが通っているのが信じられない道幅で、庭の木の枝がバスの屋根に当たったりもしました。工事を重ねてだいたい真つすぐになりましたが、今でももとの曲がった道のあとが残っています。

短大も変わりました。初めて来たころ、バス停から見えるのは英語科棟（現1号館）、あじさいが植えられた道を通って校門へ、正面が本館（現3号館）、校門の左側には花壇が



ありました。この花壇は校章をかたどっていると聞いたことがあります。本館の奥に、平行して2号館と3号館、それらをつなぐのが1号館。国文科は主に2号館、音楽科は3号館を使っていました。3号館にはピアノレッスン室があり、練習の音が上から降ってきたものです。中庭には樹木や草花が植えられ、池にはメダカもいました。図書館は本館西側の1、2階で、2階が出入口でした。建物内に入る時は上履きに履き替えなければならず、バイク等に乗る場合を除きスカートという制限があったのを覚えています。

あそこから35年が経ちました。振り返ると、短大の第二期と言える時期だったのではないかと思います。昭和63年10月に、大坪資秀初代理事長が亡くなられました。翌年3月には、初代国文学科長の狩野満先生が退職なさいました。鍛えられた国文科の学生にとっては、忘れられない先生でしょう。保育科、初等教育科、音楽科、英語科それぞれに、草創期の先生方が退職され、新たな教員に変わっていきました。組織としても、大坪久泰第二代理事長のもと宮崎国際大学創立、国際交流センター、学園図書館ができました。短大には専攻科が作られ、平成20年から男女共学となって、学校名が宮崎学園短期大学に変わりました。学科は5学科から科名変更を経て、保育科、現代ビジネス科の2学科となっています。

社会の変化は早く、短大もそれに応じて変わってきました。しかし、自分を本当に大切にする力を身に着けさせようとする、本学の姿勢は変わっていません。卒業して1、2年経つと、みんな驚くほど成長した姿を見せてくれ

るのです。もちろん本人の努力の賜ですが、それまでに培ったものがあればこそと思います。これからの学生たちも、2万人を超えた卒業生に続いてくれることでしょう。この春に卒業(?)する私ですが、これからもそのような姿を見ていたいと思っています。

卒業！ 宮崎学園

就職支援課係長
田村 広美

私 は、宮崎女子高等学校（現在の宮崎学園高等学校）を卒業し、母校である宮崎女子高等学校に就職しました。



卒業しても担任の先生がいらっしゃる緊張感や、覚えることが多すぎて疲れ果て、夕飯も食べずに寝ていたことを思い出します。

その後、人事異動によりオービック専門学校、短大、国際大学、学園高校、再び短大で現在に至っています。振り返ると42年という月日が経っていました。とても長く、しかしあっという間だったような変な感じですが、仕事内容も会計、実習、学生部、総務、就職支援と色々な職種を経験してきました。異動の度に業務内容も変わり、正直、何度辞めようと思ったかわかりません。しかし、子どもに「とりあえず、やってみたら」と言っている私が辞めるわけにはいかないので、まずは一年間頑張ろうと思いつながりの42年でした。

長い年月の中、うれし涙や悔し涙を何度流したかわかりませんが、涙を流した分だけ成長し、強くなれたと思います。感謝ですね。

また、42年の間には忘れることのできない沢山の出会いもありました。各学校の教職員の皆様をはじめ、学生・生徒の皆さん、企業の方々、幼稚園・保育園の先生方、私が成長する過程において、とても良い刺激をいただきました。これからも「一期一会」を大切にしていきたいと思っています。

学生の皆さんを社会に送り出す責任があり、かなり厳しいことも伝えてきました。そのせいか短大の中で一番怖いと言われている私ですが、最後に皆さんにお伝えしたいことがあります。それは「笑顔を忘れない」ということです。これから先、辛いこともあると思いますが、笑顔は皆さんをきっとよい方向へ導いてくれるはずです。心掛けましょう。

私もこの3月、宮崎学園を卒業します。これからは、今まで支えてくれた家族と一緒に第二の人生を楽しみたいと思っています。卒業生を含め、みんなが幸せであることを願っています。長い間ありがとうございました。

母校への思い

宮崎学園短期大学非常勤講師 器楽担当
昭和58年3月 音楽科卒業
甲斐(旧姓 神谷)磨有美

「神 谷先輩」と声をかけられたのが短大生活の始まりでした。宮崎女子高等学校（現宮崎学園高校）音楽科の2年後輩たちと同期として過ごすことになりました。少し抵抗はありましたが、気持ちを入れ替えスタートすることに決めました。学生生活が



始まると、素晴らしい先生方に恵まれました。ピアノの故青木先生には授業の30分前から熱心にレッスンをしていただきました。また声楽の先生方、見山靖代先生、故児玉光二先生には、同級生の伴奏や先生方の練習伴奏を沢山させていただき、今の私の演奏活動の糧になっております。感謝の気持ちでいっぱいです。

入学当初からは考えられないくらい、楽しい学生生活を過ごすことができました。今でもよく思い出すことは、学園祭で、2日間お茶漬の販売をしたことです。お出汁から作ったかなり本格的なものでした。その時の同級生達とは今でも一緒に旅行をする仲として交流を続けています。

現在は目標としていた母校で、ピアノを学生たちに教えています。少しでも母校のために役立つことができれば良いと心から願っています。

少し抵抗がありながら決意して望んだ短期大学への進学。音楽科としての専門性はもちろん、様々なことを学ぶことが出来た貴重な2年間でした。今も自分の心の支えとなっております。

これからも先輩として後輩たちが社会へ立派に羽ばたき、母校も更に発展し続ける素晴らしい学園であることを祈りながら、もうしばらくは忍ヶ丘に通う日々を送りたいと思っています。

卒業生からの近況報告

学生時代の思い出

昭和43年3月保育科卒業
内藤(旧姓 汐元)キヨ子

昭 和43年に保育科を卒業後、東京都石神井学園に就職しました。石神井学園は戦中、戦後、戦争で親を亡くした子どもたちを東京駅周辺に保護しに行き、学園に収容したとあります。その当時は、350~400人位の子どもたちが居ました。現在では、2歳から18歳までの保護者のいない子どもや、その他環境上養護を要する子どもたちの心身の健やかな成長とその自立及び家庭復帰を支援している養護施設です。

『忍ヶ丘』の冊子を拝見させていただき、50年前のことが思い出されました。76歳になった現在、宮崎女子短期大学で学んだことが私の生きる基となり大きな財産になっています。一人の卒業生がこんな人生を歩んでいるとらえてくださればうれしいです。

寮生活を2年させていただきました。寮生とハイキングに行き、川辺でバーベキューをしたり、キュウリ農家のおじさんと知り合いになり、キュウリの選別と出荷の様子を見学させていただいたこともありました。

保育園や幼稚園を訪問し、制作した紙芝居をしたり、折り紙、読み聞かせ、歌遊びなどした思い出もあります。寮生活では、寮生と青島やサボテン公園など散策して過ごしたこともありました。仮装会でのモンペ姿でスカー

フをかぶった状態で寮母さんと写っている写真が卒業アルバムにあったのでびっくりして喜んだものでした。こんな写真まで載せてくださったこともこの短大のすばらしさだと思います。各学生の自主性を尊重し、自由のびのびと学生生活を送れたことは、卒業後の人生に大きな力となりました。ピアノがほとんど弾けない状態の私でしたが、早朝にピアノレッスン室に通室し練習したものです。苦手なことに挑戦し、自分自身に力を得ることができたときの喜びは大きなものでした。一緒に生活した寮生や寮母さんに感謝しています。忍ヶ丘寮も大きな役割を終え、数年前に閉鎖されたそうですが、長い間、寮生活を送る寮生と寮母さんに信頼を寄せ、事故・事件なく過ごさせていただき、多くの寮生を社会に送り出していただいた母校に感謝するばかりです。本当にありがとうございました。

最後に、現在の宮崎学園短期大学の先生方、学生さんのご健康とご多幸を、そして宮崎学園の隆盛と同窓会しのぶ会の皆様のご活躍を心よりお祈りしております。



▲昭和43年3月卒業生

近況報告

昭和63年3月国文科卒業
浅部(旧姓 佐々木)和子

母 校であり元職場でもある短大を離れて、15年。かつて編集委員として携わっていたこの機関誌に、思いもかけず寄稿する機会をいただきました。

短大卒業と同時に、司書として宮崎女子短期大学附属図書館に就職。その後、宮崎女子高等学校図書館、宮崎学園図書館へと異動し、計20年間宮崎学園にお世話になりました。

中学生の頃からの夢だった司書。本と人を結ぶ仕事に生きがいを感じ、これぞ天職だと感じました。当時は結婚退職するのが当たり前のような時代で、退職まではしなくても事務系の先輩方が出産後には産休のみで復帰していた中、事務系で初めて育児休業を取らせていただいたのでした。

子どもを育てながら正職員として働くことの大変さも、かなり味わいました。子どもが病気になるたびに休みをいただき、職場への申し訳なさ子どもへの苛立ちを常に感じていました。自分が仕事をしたいために子どもに対してそんな感情を持つことへの自責の念……。

今でこそ学童保育も時間が割と長くなりましたが、昔は17時までで、勤めている身にはとても迎えに行ける時間ではありませんでした。上の子どもが小学校に上がり、保育園のように夜まで安心して預けられる場がなかったこと、喘息持ちだった子どもと十分に向き合えていなかったことから、勤めを辞め母親としての道を選びました。

勤め人でなくなってから見る世の中は、今までとはまったく違う光景でした。勤めることが社会貢献であるかのように思っていた自分を、心から恥ずかしく思いました。勤めることで経済的に苦労はなくても、その分どんなに家族との時間を犠牲にしていたか、本当の豊かさは金銭でははかれないのだということをも身をもって知りました。

勤めを辞めて15年、一度も後悔したことはありません。途中、小学校の図書室で少しだけ仕事をさせていただいたことはあります。女性も職業を持つことは大切です、自分もまたその中で輝いていたと思います。ですが、私にとっての主軸はやはり家にあると考えています。

現在は家業である建築を裏方として支えながら、地域活動ほか13種の役に奔走する毎日です。また学生時代に「昔ばなし研究会」と「放送部」に属していたことから、語り部としての活動も行っています。朗読や神話・民謡語りなどのおはなし会を主催し、自らも演者として舞台に立ちます。近年は宮崎市の公民館講座もいくつか持たせていただき、今も本と人をつなぐ役目を担えることに感謝しています。

卒業して35年。驚くほどに早い歳月です。時は経っても自分の原点になっているのは、やはり短大で学んだことなのだろうと思います。自ら調べ、気づき、考察を深めたあの日々、短大という礎石の上に組まれた骨太な柱となって、今の私を形づくっているのだと感じています。

お知らせ

附属幼稚園職員募集



幼保連携型認定こども園宮崎学園短期大学附属みどり・清武みどり幼稚園では、職員を募集しています。

詳しくは両園のホームページをご覧ください。



学生支援機構奨学生の皆さんへ日本学生支援機構からのお願い

令和4年3月卒業生の方で、日本学生支援機構の貸与奨学生であった方は、10月から奨学金の返還が始まっています。

「あなたの返還金は口座からきちんと引き落とされていますか。」「口座振替の手続きを行っていないため支払いが済んでいないようなことはありませんか。」もう一度ご確認ください。万一返還が困難な場

合は、今すぐ日本学生支援機構の相談窓口にご相談ください。

■日本学生支援機構相談窓口
TEL 0570-666-3011
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/henkan>

『忍ヶ丘』の発送について

毎年3月に本誌『忍ヶ丘』をお送りいたしておりますが、不要な方は、末頁の連絡カードでお知らせください。

しのぶ会連絡先

〒889-1605 宮崎市清武町加納丙1415番地
宮崎学園短期大学同窓会 しのぶ会事務局

TEL 0985(85)0146 FAX 0985(85)0101



ご利用ください

- * この用紙は、宮崎学園短期大学（宮崎女子短期大学）卒業生用証明書申込用紙です。
- * 証明書が必要な場合は、この用紙をご利用ください。

証明書申込用紙(卒業生)

※の欄は必ずご記入ください。

※申込日	年 月 日
※卒業年	昭和・平成・令和 年 月 卒業 修了
※卒業学科	科 コース
学籍番号 (不明な場合は空欄)	A ・ B
※ふりがな (卒業時)	ふりがな
※氏名 (卒業時)	現在の姓
※生年月日	昭和・平成 年 月 日 生
本籍地 (都道府県のみ)	都・道・府・県 ※学力に関する証明書を申し込みされる方のみ
※電話番号	※日中連絡が可能な電話番号
※Email アドレス	
※住所	〒
提出先 (企業名等)	

※ 申 込 証 明 書

種 類		和文	英文	種 類	和文
本 科	成 績 証 明 書	通	通	在籍期間証明書	通
	卒 業 証 明 書	通	通	科目等履修生修了証明書	通
専 攻 科	成 績 証 明 書	通	通	研究生修了証明書	通
	修 了 証 明 書	通	通	司書資格証明書	通
学力に関する証明書				保育士試験免除科目専修証明書	通
	新法	通		保育士試験免除科目専修証明書 (特例制度)	通
	旧法	通			
	旧旧法	通		保母(保育士)資格証明書	通
※平成17年3月卒業生～保育士登録事務処理センターにて一斉登録のため発行不可					
申込証明書 合計					通
手数料 (1通:300円)					円

◎学力に関する証明書の種類については、提出先にご確認ください。

※ ※ ※ ※ 各項目は、必ずご記入ください。記入・押印漏れのある場合は、発送ができませんのでお気を付けてください。
学籍番号につきましては、不明の場合記入する必要はありません。
内容確認をおこなう場合がありますので、必ず連絡できる住所・電話番号をご記入ください。
本人確認ができるもの(身分証明書(運転免許証等))のコピーを同封してください。

63円切手
をはって
ください

郵便がき

889-1605

宮崎市清武町加納丙一四一五
宮崎学園短期大学内

宮崎学園短期大学同窓会
しのぶ会 行

通信欄

63円切手
をはって
ください

郵便がき

889-1605

宮崎市清武町加納丙一四一五
宮崎学園短期大学内

宮崎学園短期大学同窓会
しのぶ会 行

通信欄